

ICTを活用した「キャリア・パスポート」の作成について

趣旨

「GIGAスクール構想」により、1人1台端末導入及びICT環境の整備が進められていることに伴い、それらを活用した「キャリア・パスポート」の作成を推進する。

Microsoft Excelを活用する利点



・タブの切替えができるため、1つのファイルに複数のシートを**集約**。

- ・セルを保護（ロック）し、誤入力による改変を防ぐ。
- ・プルダウンリストを利用し、入力を**簡素化**。



文部科学省の例示資料を基にした、Microsoft Excelによる

**「群馬県版
キャリア・パスポート(例)」**

を参照。

学習プラットフォーム「Google Workspace for Education」を活用する利点



【Google
フォーム】

- ・書式設定等を行わずに、入力（回答）させた項目の**配信**。
- ・入力（回答）結果が自動で**集約・蓄積**。



【Googleドライブ】

- ・紙媒体の保管場所確保や、印刷スペース等や上限枚数に合わせた内容の精選を行わずに、全ての記録を**保管・引継ぎ**。
- ・これまでに作成した紙媒体を、PDFファイルとして**保管**。
- ・「ユーザアカウント」と「パスワード」を保護者に通知し、コメントをオンライン上で入力。
- ・「共有」機能で、友達や教員からのコメントをオンライン上で入力。



【Google Classroom】

- ・統一したファイル様式の一斉**配信と集約**。
- ・提出物に教員がコメントをして**返却**。
- ・提出・返却されたファイルを、児童・生徒がいつでも**確認・振り返り**。
- ・配信日・クラス・個人毎に、ファイルを分かりやすく**分類・蓄積**。



保存の際に、Googleスプレッドシートに変換される。

Microsoft ExcelとGoogle スプレッドシートの互換性



と比較し、



への変換の方が、書式設定の互換性が高い。

【Word】 【ドキュメント】

【Excel】 【スプレッドシート】

※「**Googleスプレッドシート活用手引き**」を参照

※作成及び指導上の留意事項については、「**『キャリア・パスポート』の作成及び指導上の留意事項**」を参照